

基礎から学ぶ英語 その1

You Tube・・・ English 侍「英語侍」 入門レベルから「ていねい」に 小学生英語を0から始める(山内勇樹先生)より

※基礎から固めましょう！ 英語は極めてシンプル

英語の基本構造をマスターしよう。それは2つのパターンしかありません。

英語の構造は2つだけ！

英語は頭に必ず主語が来ます。I(私)、you(あなた)、they(彼ら彼女たち)、he(彼)、she(彼女)、など。日本語は主語を言わないことが多いです。

1つめのパターン

主語＋(なに)(どこで)(いつ)→ この順番を覚える

※山内先生の動画内では、(なに)(どこで)(いつ)と表記されています。本動画のコメント欄にて以下の書込みがありました。

「小学校で英語を教えています。(なに)(どこで)(いつ)の順は確かにそれで分かりやすいです。

だれが(主語)を必ず置く、ということも最初から教えてしまう方が良いのでは？」

本テキストでは、この書込みに賛同して上記のような表記といたしました。

また本テキストでは、動画内の表記に一部書き加えてある箇所もあります。

例文

I drink tea at home every day.

なに どこで いつ

日本語で訳すと「私は毎日家でお茶を飲みます。」となります

主語＋(なに)(どこで)(いつ)と並べれば英語は成立します。

例文

I study at school on weekdays. 私、平日は学校で勉強します。

なに どこで いつ

英語:主語＋(なに)(どこで)(いつ) この順番で並べておけば必ず伝わります。

場合によってはすべてを言う必要はありません。空欄を作ってもOKです。

I study at school. () 私は学校で勉強します。

なに どこで いつ

絶対全ての項目を入れる必要はなくて、項目によってはスキップしてもいいです。

I study () every day. 私は毎日勉強します。

なに どこで いつ

次は応用です。

I cook()every day. 私は毎日料理をします。

なに どこで いつ

I take a walk()every day. 私は毎日散歩します。

なに どこで いつ

※日本語は順番が決まっていません。語順がいろいろ変わります。

I drive()every day. 私は毎日運転します。

なに どこで いつ

このように英語は順番が決まっていますが

日本語は

毎日私運転します。

運転私毎日します。

私運転毎日します。

私毎日運転します。

英語と比べると日本語は複雑、どれでも許されます。ただし日本語の場合は語順によってニュアンスが違ってきます。

毎日運転します。の場合は毎日を強調しています。

英語で強調したい部分はどうしている？

声色をちょっと強くするだけ。

例文 私は毎日お風呂に入ります。

I take a bath()every day.

なに どこで いつ

英語で微調整をしたい時は「声色」を変えて発音する！

2つめのパターン

主語＋()()()→ この順番を覚える

どういう状況 どこで いつ

「どういう状況」以下「状況」と表記します。

例文

I am in NY now. 私は今ニューヨークにいます。

状況 どこで いつ

I am in Boston now. 私は今ボストンにいます。

I am at school now. 私は今学校にいます。

※場所の時には in か at をよく使います。

in は大きい場所のところに使います。

大きいスケールで見れば、学校というレベルは小さい場所です。

小さい場所の時によく at を使います。

慣用句として覚えておくべきパターンがいくつかあります。

* 時間の時 at 2PM (午後 2 時に) at noon (正午に)

* 朝は in the morning

広いものに対しては in 小さいものに対しては at で覚えます。

Look at the camera. カメラを見て。at はポイントの時に使います。

例文

I am at a station now. 私は今駅にいます。

状況 どこで いつ

特定の駅の場合は、the station とします。

(a と the の違いについては後日説明します。)

例文

I am hungry now. 私は今お腹がすいています。

I am hungry. 私はお腹がすいています。

I am happy now. 私は今幸せです。

※I am は会話の場合、I'm と省略されます。

I'm happy.

例文

I am sleepy now. 私は今眠いです。

英語の基本パターンは以下の 2 つ。

I cook () every day.

なに どこで いつ

I am sleepy () now.

状況 どこで いつ

主語 + (なに) (どこで) (いつ)

主語 + (どういう状況) (どこで) (いつ)

英語の構造はこの 2 つのみ。

過去形の法則

I study in the library. 私は図書館で勉強します。

私は図書館で勉強しました。という過去形にしたい。

in the library は at the library では？この場合は in the library が正解です。
in と at の使いわけに関しては後日詳しく解説いたします。

「ます」を「ました」に変えることによって過去形となります。

料理をします → 料理をしました

走ります → 走りました

寝ます → 寝ました

途中まで一緒です。単語の一部を変えて「現在」なのか「過去」なのか区別をしています。

日本語は、単語の一部を変えて判別しています。

現在形 → 過去形

します → しました

英語も同じです。単語の基本の形は同じ。一部を変えることによって、それを過去形にしています。

study 勉強します。

studied 勉強しました。 語尾の一部分を変えることによって過去形にしています。

I studied in the library. 私は図書館で勉強しました。

英語も単語の一部が変わる

現在形 → 過去形

study → studied

◆小学生英語でよく出てくる動詞

cook(料理する) I cook every day. 私は毎日料理する。

walk(歩く) I walk every day. 私は毎日歩きます。

watch(観る) I watch TV every day. 私は毎日テレビを観ます。

過去形にするには単語の語尾の一部を変えることにより過去の意味を作ることができます。

英語の場合、まず基本として、語尾の部分に ed を付けます。

cook → cooked walk → walked watch → watched になります。

study は例外で study → studied となります。

ed を付けて過去形になるもの一例

look(見る)→looked

talk(話す)→talked

clean(掃除する)→ cleaned

show(見せる)→ showed

wash(洗う)→ washed

open(開く)→ opened

作文をしてみよう！

私は毎日料理をします。 I cook every day.
私は毎日料理をしました。 I cooked every day.
私は朝テレビを見ます。 I watch TV in the morning.
私は朝テレビを見ました。 I watched TV in the morning.

wait 待つ

I wait in the station. 私は駅の中で待ちます。
I waited in the station. 私は駅の中で待ちました。

私たちという時は We を使います。

talk お話をする。

We talk every day. 私たちは毎日お話をします。
We talked every day. 私たちは毎日お話をしました。
We talked in the morning. 私たちは朝お話をしました。

基本的に語尾に ed を付けると過去形にすることができるのですが、例外もあります。
形そのものが変わるものもあります。

eat(食べる)は eaten とはなりません。 eat → ate
see(観る)→ saw

I see you. 私はあなたに会います。
I saw you. 私はあなたに会いました。
I saw him yesterday. 私は昨日彼に会いました。

不規則動詞 代表的なもの

have(持つ)→ had
go(行く)→ went
give(与える)→ gave
drink(飲む)→ drank
drive(運転する)→ drove
take(取る)→ took
get(手に入れる)→ got
sleep(寝る)→ slept
swim(泳ぐ)→ swam
run(走る)→ ran
come(来る)→ came
know(知る)→ knew
buy(買う)→ bought
grow(育つ)→ grew
hang(吊るす)→ hung

まとめ

angry(怒る) tired(疲れている) thirsty(のどがかわいている)

I am angry now. 私は今怒っている。

I am tired now. 私は今疲れている。

I am hungry now. 私は今お腹がすいている。

I am thirsty now. 私は今のどがかわいています。

① 主語＋(なに)(どこで)(いつ)

② 主語＋(どういう状況)(どこで)(いつ)

いつの事例

every day(毎日) tomorrow(明日) yesterday(昨日) on Sunday(日曜日) now(今)

two years ago(2年前) next week(来週)

主語の事例

I(私) you(あなた) he(彼) she(彼女) we(私たち) they(彼ら彼女ら) my mother(私の母)
my son(私の息子) my daughter(私の娘) my grandson(私の孫) my granddaughter(私の孫娘)
主語になりうるのは人だけではありません。主語に関しては後日解説します。